

# 丸協にゆーす

- 丸協トピック

『エッセンシャルワーカー・運輸業の方々への  
感謝のメッセージ』 FM大阪にて。

『スワロー物流、無事故無違反表彰』

- 今、知っておきたい物流topics

『厚労省、公取委も  
持続可能な物流体制構築支援に乗り出す』

【FM大阪にて「エッセンシャルワーカー、  
運輸業の方々への感謝のメッセージ」】



3月23日、FM大阪「LOVE FLAP」放送内で 丸協運輸(株)からのエッセンシャルワーカー・運輸業の方々への感謝のメッセージが紹介されました。内容をご紹介します。

エッセンシャルワーカーの皆様。この苦境の中、命を守るため、人々の生活を守るため、献身的に責務に従事して下さり、心から感謝の気持ちを申し上げます。社会や生活が滞りなく動き続けているのは、昼夜問わず、日々最前線で稼働して下さっているエッセンシャルワーカーの皆様のおかげです。

この数年、今まで何気なく利用していた医療・施設・サービスが、決して当たり前ではないということに気付かされるようになりました。

また、ステイホーム時間が増え、おうちで過ごす機会が多くなったことで、運輸業をはじめとした物流に関わる皆様の存在なしでは、生活の維持が極めて困難であるということも強く実感しました。

誰も経験したことのない状況だからこそ、これからも人と人との繋がり、絆を一層大切にし、手を取り合って前向きに頑張りましょう！

収束の兆しが見えず、まだ油断を辞さない状況ではありますが、皆様やそのご家族の安全と、平穏な日々が一日でも早く戻る事を心よりお祈り申し上げます。

# 丸協トピック スワロー物流、無事故無違反で表彰



スワロー物流では、昨年1年間、乗務職・事務職の全員が『無事故・無違反』を記録しました。業務上はもちろん、プライベートでも無事故無違反となっております。

この結果が評価され、和歌山県警、自動車安全運転センターより、「**優秀安全運転事業所**」の「**金賞**」の表彰状と盾を頂きました。1年に3回選考が行われるのですが、今回の受賞はスワロー物流のみだったそうです。

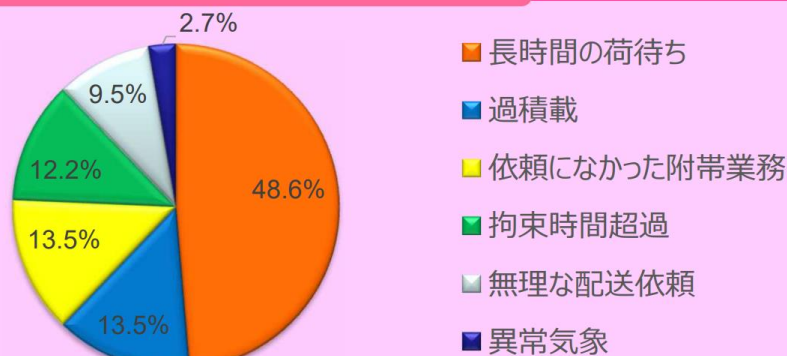
# 今、知っておきたい物流topics

## 厚労省、公取委も持続可能な物流体制構築支援に乗り出す

「トラック輸送における取引環境・労働時間改善中央協議会」において、「長時間労働の主要因は待機時間にある」との認識に基づき、厚労省も荷主対策に取り組んでいくことが表明されました。着荷主における待機は改善が進んでおらず、運送事業者から改善を申し入れにくいという状況があります。

今回の会合に初参加した公取委は、上昇している燃料代や人件費を、荷主が取引価格に反映させない場合、荷主の優越的地位の濫用、「買ったたき」に相当すると明確化しました。2021年12月、高騰している労務費や燃料代等を適切に転嫁できるよう「転嫁円滑化施策パッケージ」が取りまとめられ、親事業者が「買ったたき」などの違反行為を行っていると思われる場合、下請事業者が匿名で公取委・中小企業庁に情報を提供できるホームページが設置されています。

### 働きかけにおける違反原因行為の割合



※令和3年11月末時点

国交省でも、長時間の荷待ちや契約に含まれない附帯業務、コンプライアンス遵守を阻害するような荷主の行動があった場合、荷主に働きかけたり（左記参照）、荷主名を公表する「荷主勧告制度」があります。

荷主はこのような状況を知らずに要請している場合もあります。何が違反行為にあたるのか知識を持ち、荷主に提供していくことは、自社の業務やドライバーを守ると同時に、大切な荷主を守ることもつながります。